



2026 年 1 月 23 日

各位

会 社 名 株 式 会 社 ト ラ イ ア イ ズ
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 東 郷 薫
(コード 4840 東証スタンダード)
問 合 せ 先 管 理 部 I R G 課 長 高 橋 圭 紀
電 話 0 3 (3 2 2 1) 0 2 1 1

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は 2023 年 12 月期より沖縄リアルター株式会社と戦略的業務提携を行い、沖縄リゾート開発事業に着手いたしました。開発事業については複数のプロジェクトを並行しており、2024 年 12 月期及び 2025 年 12 月期における完成・売上計上を目標としておりました。

しかし、提携先の沖縄リアルター株式会社とプロジェクトの進捗状況や完了予定について協議を重ねてきましたが、プロジェクトの延期を繰り返す結果となり、現在進行中のプロジェクトについてもその完成見込みが不透明となっています。

そこで、現在のプロジェクトは、完成に向けての具体的な方針・目途が明確になるまで進行を一旦保留する方針とし、①支払済みの工事代金のうち未着工分について返金を請求するとともに、②完成・引渡済みの物件について販売代金の支払い及び事業収支の分配を請求する方針であります。

当該方針に伴い、仕掛不販売用不動産の用地部分については販売用不動産に振替えるとともに、建物部分については長期未収入金へ振替え、回収可能額を見積り、回収不能と見積もられる金額について貸倒引当金を設定することといたしました。

当該会計処理に伴い、販売用不動産への振替により、159 百万円の評価損（売上原価）、及び 674 百万円の貸倒引当金を特別損失として計上することといたしました。

2. 業績に与える影響について

上記の棚卸資産評価損及び特別損失の計上が業績予想に与える影響については、同日で「2025 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ」及び「2025 年 12 月期個別業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

以上